

県本部 要求活動、職場活動、仲間づくりの原点を 定期大会 変化・発展させ、組合活動をつないでいこう



第546号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二
(組合員の個人情報は組合員
のみに含まれています)

日程

- 【7月】
- 21 久万高原町職定期大会
- 23 自治労連青年部全国委員会 (web)
- 自治労連非正規公共評全国代表者会議 (web)
- 24 自治労連女性部全国代表者会議 (web)
- 25 内子町職定期大会 (書面)
- 27 全労連定期大会 (~29)
- 29 伊予市職定期大会
- 【8月】
- 1 宇和島市職定期大会 (書面)
- 保育部会自治体保育担当課懇談 (~3)
- 6 医療介護評幹事会・四国ブロック交流会 (web)
- 自治労連現業評査大都会府県代表者会議 (東京)
- 9 千羽鶴を海外へ送るつどい (教育会館)
- 20 県本部拡大執行委員会 (web併用)
- 27 自治労連事前会議 (横浜)
- 28 自治労連定期大会 (横浜~30)

森賀俊二 新委員長あいさつ



新委員長として信任いただきました森賀俊二です。私にとっても人生で一番大きな役だと思っています。第81回定期大会を迎えた自治労連愛媛県を戦後日本国憲法がたどってきた経緯を振り返り、日本に民主主義がもたらされた時に生まれ、愛媛の自治体労働運動をけん引してきた存在です。我々はこの組織を維持し発展させ、次の世代に引き継いでいく大きな責務があると思っています。私はその覚悟を就任にあたって述べたいと思います。共にがんばっていきましょう。

県本部は7月16日「第81回定期大会」を開催し、19単組66人(十来賓・争議団6人)が参加。今年もコロナ対策を実施しweb併用で開催。15人の発言・意見を受け、全ての報告・議案を採択し新役員を選出。高尾委員長が退任し森賀新委員長体制となりました。(※発言抜粋要約)

【青年部】11月自治研分科会、12月青プロブレ企画を開催。6月11日青プロ四国を2年越しで実施、午前中ワークショップ、午後からレク企画にて盛り上がった。【西条】年末年始の鳥インフル防疫関連業務に24時間体制で正月返上で勤務。事後組合からの手当改善要求に結果満足いく回答あった。ケア労働処遇改善はフル会計年度職員が5号アツプ。加入1~3年未満対象のプチ学習会を継続。【西予】給与改善・働き方改革を重点的に働きかけた。ケア労働処遇改善で初任給調整手当を創設し改善実現。衛生委員会の毎月開催など前進した。特に朝活夕活の通年化が決定。県本部含め事務の効率化の検討を。【新居浜】小グループ職場懇談会、交流会などで職場の意見を集めた。6月よりマイナンバーカードによる出退勤管理始まる。若い世代との価値観の違いを感じ、組合活動も持続可能なものへ、基本は変わらないと思うが、共済活動などスクラップ&ビルドで改善を。【宇和島病院】6月少人数に分けた組合加入説明会で合計14人が加入。昨年から2交代制導入、16時間勤務に対する夜勤手当改善訴えたい。人材確保につなげる目的で初任給改善を要求。【津島吉田】夜勤専従制度の話の提案があり、強制しないなどの確認のもと合意書を締結。【伊予】組合加入では新採研修会の昼休みを利用して説明会を実施し12人中10人が加入。「組合力レゾ」ではテーマを固定化せず集まる機会を設けている。【現業評】新居浜での大規模な給食センターの問題があり雇用危機であると感じている。定年延長が来年度スタートするが、真夏の炎天下で公園管理業務を行っているのがこの状況が65歳まで続くのは不安もある。【今治】単組活動を創意工夫し、組合員の接点づくりを重視。パワハラ事案に組合で対応を協議し一定解決したが怒鳴った職員も長時間労働など職場背景に課題があると団体交渉でも根本的解決を求めた。【周桑病院】残業手当が出ないことがあ



る。タイムカード・出勤簿も不十分で団交で改善求めたが検討中との回答。ケア労働処遇改善は本俸に1500円加算、さらなる改善を求めたい。【保育部会】保育担当課との要請懇談を実施。昨年の自治研集会以は保育園でのデジタル化のメリット・デメリットを聞いた。2月県子育て支援課との懇談など現場の声を県に直接伝える機会があることは貴重で続けていきたい。8月全国保育会合研に一人でも多くの参加を。【新居浜水道】6月組合員ほぼ全員が参加し賃金学習会を2回実施。職員数の増員が必要だが合格を出しても辞退されること

【保育部会】8月1~3日、自治体との懇談を計画 子どもにもう一人保育士を運動学ぼう

県本部保育部会は6月12日、幹事会を行い7単組9人が参加(web併用)。活動経過報告のあと、「8/1~3自治体保育担当課懇談」に向けて協議し、要請内容・訪問日時・事前アンケートなどを確認。6月中に各自治体へ案内とアンケートを配布することを確認しました。この自治体懇談で出された各担当課の思いや現場保育士の声を「愛媛県子育て支援課要請・懇談(10月下旬に予定)」で届ける予定となっています。また、今年2月からの「ケア労働者処



遇改善」について、県下自治体では正規保育士への適用がなかったことを踏まえ、10月からの新制度での実施を要求していくことを確認しました。四国で初めて開催される「全国保育団体合同研究」最後に、全国の活動紹介として、自治労連愛知県本部の「子どもたち70年以上変わらない、保育士配置基準を考えるアンケート」活動や「不払い残業根絶へのとりくみ」公民共同の保育産別闘争として「活動について学習し、意見交換を行いました」。

核兵器廃絶の展望・運動学ぼう 四国各県のとりくみも報告

6月12日「第68回原水爆禁止四国大会in高知」がオンラインで開催され、四国4県43会場から約150人が参加しました。高知県労連の筒井敬二委員長が「ロシアのウクライナ侵略は悲惨を極める。原発の攻撃や核兵器による威嚇など、核軍拡の危険を高める行為を批判し、恐怖による支配を止め、行こう」など主催者あいさつ。各県報告では、愛媛から平和行進のほか「千羽鶴を海外へ送るつどい」などの行事報告。高知はビキニ被災を次世代に継承する運動、5月「ビキニデー集会」や「フィールドワーク室戸」に若い人含めべ329



人の参加があったことなど報告。記念講演では川田忠明さん(日本原水協全国担当理事)が「ロシアのウクライナ侵略、核兵器廃絶の展望をどうひらくか」と題し、「ソ連崩壊前後の歴史」「核使用についてのロシアの無謀と抑制のきかない政権の怖さ」「日本は軍拡に向かわず、憲法をいかに外交を進めるべき」「日本国民には平和を願う幅広い合意がある」ことなどを話されました。



【女性部】 「女性の健康と働き方」学習交流 女性も男性も学び合う場を

県本部女性部は6月19日、「女性学芸交流集会」を開催し5単組5人が参加。「女性の健康と働き方」をテーマに田頭さん（自治労連女性部書記長、保健師）を講師とした学習があり「女性ホルモンの働き」「月経前症候群、子宮内膜症」「更年期と仕事」などについて、知識として知っておくとい



【津島吉田】 「コロナ禍での現場負担状況も共有」 久々に集まって執行委員会開催

津島吉田病院局労組は6月24日、執行委員会を久々に実参加形式で開催し7人が参加。はじめに石村書記長から「この数か月、感染状況が厳しく執行委員会を開催できる状況になかった。特に職場の1つはクラスターも発生し職員にも厳しい行



【宇和島病院】 「入るべきと思ったその場で加入」 単組委員長の熱心な組合説明に

市立宇和島病院労組は6月13〜17日まで、昼休み・夕方に少人数での組合説明会を開催。昼はお弁当、夕方はチョコレートを用意。13日昼休み、今年初めての説明会で緊張したもの「組合の大切さ」「要求は一人でするより労働組合で」と声かけ。後日担当役員の所

いことを詳しく話されました。個人の問題にするのではなく、職場での適切な配慮や具体的な対策が必要だと話されました。参加者が単組活動も報告し、自分やまわりの女性の体調のことが話題になり、交流が深まりました。今後も女性ならではの悩みを持ち寄れる場、また男女ともに体と心と仕事のバランスについて学び合うような場も必要だと話し合いました。

動制限が課せられていた」など直近の状況について説明がありました。職場からは「コロナ禍が2年以上経過し職員ストレスも相当溜まっている。もう少し現場の負担感にも配慮してほしい」と職員の現状が語られ、課題も報告されました。役員の次世代育成についても話し合い、日常の学習を強化していく必要があることなどを共有しました。

へ加入申込書が届けられました。17日は佐野委員長が対応し、一通りの組合説明の後「いま返事はできないかな？」と新採職員に聞くと、その場で「私は加入します、入るべきだと思いました」と加入。説明会に勤務で参加できなかった同じ病院に勤める姉妹にも入るよう伝えると話が弾みました。地道な活動が実を結んでおり、保留の新採職員に声かけを進めます。



【西予】 「定期大会開催。組合活動の原点で、より良い職場づくりを」

西予市職労は6月29日、定期大会を開催し3年ぶりとなる実開催方式で55人が参加。1年間を振り返った経過報告では柿原委員長から「クラウドP B X導入」「ケア労働者への処遇改善」など要求活動の前進を報告。運動方針では「要求活動」「職場づくり」「仲間づくり」の3つの原点によ



【新居浜水道】 「人材確保や定年引上げなど学ぶ」 昼休み学習会で「初任給改善」

新居浜水道労組は6月23・24日の2日間、夏季要求のうち、主に賃金課題について昼休み学習会を開催し、2日間で23人が参加。冒頭、加藤執行委員長が前回提出の要求書に対する当局からの回答を報告し、今年度の課題を明らかにしました。その中で「人材確保の上



【医療介護評】 「ケア労働処遇改善など情報交換」 8月「四国交流会」を決定

県本部医療介護評議会は6月11日オンラインで幹事会を開催し4単組10人が参加。報告として県本部統一要求提出時の当局コメントや介護士・看護師へのケア労働者処遇改善の実施状況などを説明・報告しました。新年度以降の組合加入や単組

る職場改善と職員一丸となった災害復興に全力を尽くすことなどの提案が全会一致で確認されました。その他、組合互助会の給付改定案など提案・承認の後、役員改選を行った。新委員長となった上甲委員長は「私の好きな言葉に『一人の百歩より百人の一步』がある。より良い職場づくりに向けて組合員の皆さんの協力も仰ぎながらまい進したい」と抱負を語り大会を締めくくりました。

【おたより
ありがとう】
■去年秋から犬を飼いはじめました。今年初めての夏を迎えるにあたり、犬の部屋にはエアコンつけたままで留守番をしてもらおうと思っておりますが、電気代値上げも重なり今からドキドキしています。
(新居浜・筒井)

【ヨコのカギ】
①世界のホームラン王
④人が立ち去ったあとに残るにおい、香り
⑦水を大切に。夏の間〇〇〇〇する
⑧役に立つ。有用。「社会に〇〇〇〇人材」
⑨（法律）人の意思を制圧するに足る有形・無形の勢力。〇〇〇〇業務妨害罪

【タテのカギ】
①粉もん。広島風、関西風
②一般的に「欲がない」と言われる世代
③〇〇か、〇〇ご、せとおお〇〇
⑤たくさん。たっぷり。〇〇〇〇食べる
⑥三権分立。国会、〇〇〇〇、裁判所

出題者 堀川孝行

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
(敬称略)

■544号のパズルの答えは「レイトウシヨクヒン」(冷凍食品)でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
(敬称略)

貝崎美都志(松山)
筒井美香(新居浜)
新城美希(宇和島)
向井裕子(伊予)
山内真由美(西条)

■娘が小学生最後の夏休みを迎える今年、家族旅行の最後の機会になるかと思っております。楽しんでください。
(西予・金繁)

■パズルをきっかけに他

【おたより
ありがとう】
■毎朝ラジオ体操をするようになって調子良いです。何十年ぶりでも体が覚えています。これからも続けたいと思います。
(宇和島・新城)

【おたより
ありがとう】
■思い出せるとういいな。市の職員(知り合い)と久しぶりに話で盛り上がる事ができました。忙しく残業が続いています。がぼちぼち頑張ります。
(新居浜・藤井)

【おたより
ありがとう】
■あじさいを見ると、1年目の時、近所のおばちゃんの家であじさいをくれたのを思い出します。きれいなあじさい、おばちゃんのお優しさにほっこりしてました。が、ひよつと付いてきたカマキリと目が合い、びっくりしたのではつきり覚えてます。
(新居浜・大西)